

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業統括推進本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清藤 勉
 (氏名) 中川 正人

TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	431	△1.1	△188	—	△142	—	△146	—
26年3月期第3四半期	436	—	△115	—	△115	—	△130	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △146百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △121百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△22.43	—
26年3月期第3四半期	△20.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,141	2,643	83.5
26年3月期	3,147	2,794	87.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,623百万円 26年3月期 2,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700	4.5	△170	—	△140	—	△150	—	△22.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社の業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	6,547,590 株	26年3月期	6,547,590 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,090 株	26年3月期	190 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	6,547,328 株	26年3月期3Q	6,314,714 株

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っておりますので、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、当社グループのセグメント別の売上は、下記のとおりとなりました。

・診断・試薬事業

研究用関連においては、主力であるEIA測定キットや抗体の自社製品の海外販売が順調に推移しておりますが、国内販売が前年を大きく下回り売上高が減少いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は262,882千円（前年同期比12.8%減）となりました。なお、研究用関連における国内販売については、タカラバイオ株式会社と独占的な販売契約を締結しておりましたが、平成26年12月19日公表した「タカラバイオ株式会社との販売契約の変更に関するお知らせ」のとおり、平成27年1月1日より非独占的な販売契約へ変更いたしました。今後は、完全子会社である株式会社スカイライト・バイオテックと営業情報を共有しながら営業部門を早急に再構築し、積極的に販売活動を行ってまいります。

医薬用関連においては、当年度より他社の撤退により市場を独占している、動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットの販売が、前年を大きく上回り、順調に推移しております。その結果、売上高は66,230千円（前年同期比34.1%増）となりました。なお、当事業は、新規治療薬シーズの研究開発や体外診断用医薬品に向けた製品開発を積極的に進めております。

その結果、研究用関連、医薬用関連を合わせた当セグメントの売上高は329,130千円（前年同期比6.2%減）となりました。

・遺伝子組換えカイコ事業

遺伝子組換えカイコ事業においては、アステラス製薬株式会社や有限会社生物資源研究所と共同研究を進めているフィブリノゲンやインフルエンザワクチン等の開発ターゲットを、医薬品原料として生産するためにGMP対応を踏まえたパイロットプラントの建設を進めております（平成26年12月19日公表「遺伝子組換えカイコ事業におけるパイロットプラント建設のための賃貸借契約の締結およびGMP対応設備の建設に関するお知らせ」を参照）。また、アステラス製薬株式会社との共同研究につきましては、現在両社において研究成果及び今後の契約についての検討を進めており、今後、決定事項が発生した場合には速やかに公表致します。

そのほかの共同研究等につきましても順調に進行しております。その結果、当セグメントの売上高は15,435千円（前年同期比18.2%増）となりました。なお、当セグメントにおいては、将来に向けた重点的な研究開発等を積極的に進めるために、専門分野の人材を採用し、医薬品原料の生産拠点及び付属設備への投資を行い、生産体制の構築を進めてまいります。

・検査事業

検査事業においては、当社グループが所有する脂質代謝解析技術を利用した生活習慣病領域での創薬・研究支援に加え、予防・診断支援やペットに対するコレステロールと中性脂肪の測定が出来る診断サービスなどの需要を見込み、積極的に人材採用及び設備投資による先行投資を実施しておりますが、大型受注を見込んでいた新規脂質異常症治療薬開発プロジェクトが中止となり、売上高は減少いたしました。その結果、当セグメントの売上高は79,230千円（前年同期比9.3%増）となりました。なお、当事業は前連結会計年度の第2四半期連結会計期間より連結を開始しております。

・化粧品関連事業

化粧品関連事業においては、平成26年12月19日に公表した「業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」及び「当社子会社株式の減損処理に伴う特別損失計上に関するお知らせ」のとおり、当社代表取締役社長清藤勉が株式会社エムコスメティックス（以下、「MC社」という）代表取締役社長に就任し、組織再編を視野に入れた経営の立て直しを図っております。また、ネオシルク[®]-ヒトコラーゲン含有化粧品「frais vent（フレヴァン）シリーズ」（平成26年7月1日販売開始）を通信販売により直接消費者へお届けする子会社の株式会社ネオシルク化粧品は、雑誌や新聞等へ積極的に先行投資を実施し、事業拡大を図っており、重要性の観点から当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めました。その結果、当セグメントの売上高は9,337千円となりました。

今後も「すべての化粧品にネオシルク[®]-ヒトコラーゲン」をスローガンにネオシルク[®]-ヒトコラーゲンの素晴らしさを消費者の皆様へ理解していただくために、販売活動を進めてまいります。

なお、当セグメントは第1四半期連結累計期間より新しいセグメントとしており、また前連結会計年度の第4四半期連結会計期間より連結子会社である株式会社エムコスメティックスの連結を開始しておりますので、前年同期の比較はありません。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は431,957千円（前年同期比1.1%減）となりました。

利益面においては、共同研究開発における共同研究先からの負担金や様々な経費圧縮策を継続して行う一方、各事業において研究開発や設備投資の先行投資を積極的に実施しております。その結果188,331千円の営業損失（前年同期は115,841千円の営業損失）、経常損益については、助成金の収入があったこと等により142,930千円の経常損失（前年同期は115,485千円の経常損失）、146,884千円の四半期純損失（前年同期は130,706千円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する分析)

・資産

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比0.2%減の3,141,357千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

前連結会計年度第4四半期と比較して当第3四半期連結会計期間での売上の低調を受け受取手形及び売掛金の残高が52,515千円減少、及び投資有価証券の一部銘柄の償還等により投資有価証券が91,856千円減少しております。一方増加要因は、金融機関からの新規借入等により現金及び預金が126,899千円、本格的に化粧品販売を行うため商品・製品の在庫を増強したこと等による増加が30,160千円あったこと等によるものであります。

・負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比41.2%増の497,562千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

銀行からの借入金の借換え及び新規借入等により1年内返済予定長期借入金を含めた長期借入金が185,565千円増加したこと等によるものであります。

・純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比5.4%減の2,643,794千円となりました。この主な要因は四半期純損失の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月19日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度に設立出資した非連結子会社である株式会社ネオシルク化粧品は、重要性が増したため当第3四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,194,909	1,321,809
受取手形及び売掛金	178,148	125,633
商品及び製品	73,428	103,588
仕掛品	125,497	128,604
原材料及び貯蔵品	83,421	92,353
その他	32,302	41,407
流動資産合計	1,687,708	1,813,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	506,611	482,936
機械装置及び運搬具(純額)	21,573	18,587
土地	362,687	362,687
その他(純額)	91,047	86,380
有形固定資産合計	981,920	950,591
無形固定資産		
のれん	183,958	168,193
その他	35,664	27,977
無形固定資産合計	219,623	196,170
投資その他の資産		
投資有価証券	213,338	121,482
その他	44,504	59,715
投資その他の資産合計	257,842	181,197
固定資産合計	1,459,386	1,327,960
資産合計	3,147,094	3,141,357
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,065	8,697
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	46,644	86,688
その他	110,519	77,260
流動負債合計	274,228	272,646
固定負債		
長期借入金	77,271	222,792
その他	857	2,124
固定負債合計	78,128	224,916
負債合計	352,357	497,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,846,099	1,846,099
資本剰余金	878,479	878,479
利益剰余金	50,393	△99,026
自己株式	△73	△1,942
株主資本合計	2,774,898	2,623,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,344	-
その他の包括利益累計額合計	△7,344	-
新株予約権	7,551	7,551
少数株主持分	19,630	12,632
純資産合計	2,794,736	2,643,794
負債純資産合計	3,147,094	3,141,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	436,569	431,957
売上原価	196,718	219,075
売上総利益	239,850	212,882
販売費及び一般管理費	355,692	401,213
営業損失(△)	△115,841	△188,331
営業外収益		
受取利息	2,478	3,860
助成金収入	3,617	15,000
為替差益	3,841	13,379
受取保険金	3,039	—
その他	1,597	15,137
営業外収益合計	14,573	47,378
営業外費用		
支払利息	1,734	1,953
新株発行費	12,483	—
その他	—	23
営業外費用合計	14,217	1,977
経常損失(△)	△115,485	△142,930
特別損失		
投資有価証券売却損	12,011	—
のれん償却額	—	6,506
その他	171	160
特別損失合計	12,182	6,667
税金等調整前四半期純損失(△)	△127,667	△149,597
法人税、住民税及び事業税	3,039	4,284
法人税等合計	3,039	4,284
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,706	△153,882
少数株主損失(△)	—	△6,997
四半期純損失(△)	△130,706	△146,884

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,706	△153,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,812	7,344
その他の包括利益合計	8,812	7,344
四半期包括利益	△121,894	△146,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△121,894	△139,540
少数株主に係る四半期包括利益	—	△6,997

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。